



武甲山の希少植物「チチブイワザクラ」特別展示

【strong point/ここが言いたい!】

武甲山資料館では、武甲山の貴重な植物の保護増殖に取り組む秩父太平洋セメント（株）のご協力をいただき、「チチブイワザクラ」の特別展示を行っています。

「チチブイワザクラ」は、武甲山の固有種で、サクラソウの仲間です。花は直径2～3センチで赤紫色、岩場の割れ目などに生育し茎や葉に赤い毛があるのが特徴です。

また、埼玉県レッドデータブックの「絶滅危惧ⅠA類」（ごく近い将来における絶滅の危険が高い種）に指定されている希少な植物です。

ぜひこの機会にご覧ください。

■期間 4月10日（水）～24日（水）

※ 開花状況により短縮の可能性がありますので、お問合せください。

■開館時間 午前9時～午後4時

■休館日 火曜日

■入館料 大人：210円 小中学生：100円



■以前の様子



「清水大典特別展示」冊子

「清水大典特別展示」冊子を来館者150名様に進呈

清水大典（しみず だいすけ 1915-1998）日本の菌類学者
秩父市生まれ 兄は写真家の清水武甲
昆虫に寄生する冬虫夏草などのノムシタケ属研究で有名
武甲山特有種「チチブイワザクラ」の命名者

教育委員会文化財保護課 武甲山資料館（秩父市大宮6176番地）

担当者：持田・八木原

☎・FAX：0494-24-7555

<http://www.bukohzan.jp/>

